国際石油開発帝石株式会社
INPEX CORPORATION

平成 25 年 7 月 31 日

各　位

会社名　　国際石油開発帝石株式会社
代表者名　　代表取締役社長　北村 俊昭
（コード番号　1605　東証第一部）
問合せ先　　広報・IR ﾕﾆｯﾄｼﾞｪﾈﾗﾙﾏﾈｰｼﾞｬｰ　橘高 公久
電話番号　　03-5572-0233

直江津 LNG 基地向け 中部電力との液化天然ガス（LNG）売買契約の締結について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、本日、中部電力株式会社（以下、中部電力）との間で、当社が新潟県上越市（直江津港）に建設中の直江津 LNG 基地向け液化天然ガス（LNG）の購入に関する売買契約を締結しましたので、お知らせいたします。

本契約は、当社が 2013（平成 25）年から約 5 年間を通じて中部電力から計 17 隻の LNG（合計約 100 万トン）を購入することを内容とするものです。

当社は、当社が海外で開発・生産する LNG を直江津 LNG 基地で受け入れ、国内の既存天然ガスパイプラインネットワークを通じて供給を行う「ガスサプライチェーン」の構築を進めております。今後、当社がオペレーターとして開発中のオーストラリアのイクシス LNG プロジェクト等から安定的に LNG 調達を行う計画でありますが、同プロジェクトが本格生産に至るまでの間の LNG を確保すべく、今回、中部電力との間で LNG 売買契約を締結したものです。

直江津 LNG 基地は、本年 8 月から試運転を開始し、2014 年初に操業を開始する予定です。本基地の運転開始後は、LNG と国産ガスとによる当社の天然ガス供給体制が一層強化されることとなります。

当社は、引き続き INPEX 中長期ビジョンに沿って「ガスサプライチェーンの強化」を進めてまいります。また、国内天然ガスインフラの安全管理を徹底し、より多くの皆様に地球環境に優しい天然ガスを安心してお使い頂けるよう努力してまいります。

1. LNG 売買契約の概要
   売　　主：中部電力株式会社
   買　　主：国際石油開発帝石株式会社

供給期間：2013（平成 25）年 8 月から 2018（平成 30）年 3 月（4 年 8 か月間）
供給数量：全期間を通じて計 17 隻（約 100 万トンの LNG）
供給ソース：中部電力が保有する LNG 契約における供給源

2. 直江津LNG基地に関するこれまでの経緯と今後の予定
2007（平成19）年8月 9日 建設計画を発表
2008（平成20）年8月25日 建設に関する最終投資決定
2009（平成21）年7月 7日 起工式
2009（平成21）年7月 8日 工事着工
2013（平成25）年8月（予定） クールダウン、試運転
2014（平成26）年初 （予定） 操業開始

3. 直江津LNG基地の概要
名　　称： 直江津LNG基地
建設場所： 新潟県上越市八千浦12
敷地面積： 約25ha
主要設備： 桟橋、タンク（地上式18万klタンク×2基、将来1基増設可能）、
気化設備、熱量調整設備ほか
適用法規： ガス事業法



建設中の直江津 LNG 基地

以上